

# 風水害に備えよう

梅雨が明け、今の時期は集中豪雨などによる風水害が発生しやすい時期です。また、秋ごろまでは、台風などによる風水害の被害も懸念されます。日ごろから風水害に備え、被害を最小限に食い止められるよう、防災についてももう一度考えてみましょう。今回は、洪水ハザードマップについても紹介します。

▲平成27年9月に発生した本市の大雨

## もしものときに備える

いつ起きるか分からない災害の被害を最小限にとどめるために、非常持出品・備蓄品の準備（7ページ）・家の周囲の備え（7ページ）・防災情報の入手方法・避難場所（10・11ページ）を確認しておきましょう。

また、特に鬼怒川・田川・姿川の周辺に住んでいる人などは、洪水ハザードマップを活用し（8ページ）、河川の氾濫による水害などの被害を最小限にできるよう、地域の水害のリスクなどを確認しておきましょう。

## 気象情報を常に確認する

気象台では、警報と注意報を市町ごとに発表しています。また、その前段階として、注意を促したり、警報・注意報を補完したりするため、気象情報を提供しています。テレビやラジオなどで提供されるこれらの情報を正しく理解し、活用しましょう（9ページ）。

▽注意報 災害が起こる恐れがあると予想される場合。

▽警報 重大な災害が起こる恐れがあると予想される場合。

▽特別警報 警報の発表基準をはるかに超える豪雨や暴風などが予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合。

## 防災情報を入手する

災害時に、より多くの市民の皆さんが迅速かつ確実に情報を収集するための手段として、防災情報の登録メールや緊急速報メールがあります。

## 防災情報の登録制メール

本市では、市に関係する防災情報などについて、事前に登録した人へメール配信を行っています。配信する情報は次の通りです。

- ▽気象警報や土砂災害警戒情報など気象に関する情報。
- ▽宇都宮市域における、避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示（緊急）などの情報。
- ▽その他 市が必要と認めた情報。

## 緊急速報メール

市内の携帯電話へ、次の内容を一斉配信します。事前登録の

必要はありませんが、携帯電話の機種や通信状況、災害の状況などにより、配信されない場合があります。

▽内容 市域の広い範囲を対象とする避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告など。

## その他市からの情報

避難所の開設状況や災害の影響に伴うライフライン情報などを、とちぎテレビ・栃木放送・エフエム栃木・コミュニティFMなどのメディアへ、随時、情報提供します。また、市ホームページや携帯サイト、とちぎテレビのデータ放送を活用して、災害情報をお知らせします。

## 避難関連の情報を入手する

風水害などの危険が迫っている場合、避難に関する情報を状況の深刻度に応じて発令します。

## 避難準備・高齢者等避難開始

人的被害が発生する危険性が高まった状況。

▽避難に時間がかかる高齢者や障がい者などの要配慮者とその支援者は避難を開始してください。

▽通常の避難行動ができる

## 市総合防災訓練

- ▽日時 8月19日(土)午前9時~正午。
  - ▽会場 宇都宮城址公園。
  - ▽内容 自主防災会や防災関係機関による救出訓練、炊き出し訓練、避難所訓練(天神1丁目・旭中体育館)、地震体験、非常食の無料配布など。
  - ▽その他 車でお越しの場合は、旭中学校・一条中学校跡地(一条1丁目)に駐車してください。なお、駐車場の利用時間は午前8時~午後1時です。
- ☎危機管理課 ☎(632)2053

人は、非常持出品の用意などの避難準備を開始してください。

## 避難勧告

人的被害が発生する危険が高まった場合、▽対象地域の市民の皆さんに避難場所などへの避難を促すものです。

## 避難指示(緊急)

人的被害が発生する危険性が非常に高まった、またはすでに人的被害が発生した状況。▽まだ避難していない市民の皆さんは、直ちに避難に移るとともに、そのいとまがない場合は、命を守る最低限の行動をしてください。

◎防災出前講座 災害に関する日ごろの備えや、災害が発生した際の命を守るための適切な行動などの、防災出前講座を開催しています。自治会やサークルなどの団体で申し込んでください。希望の日程を調整し、地域へお伺いして講座を行います。申し込み方法など、詳しくは、危機管理課 ☎(632)2053へ。